



なぞって練習

昨今の有様を見るに、
農工商の三民はその身
分以前に百倍し、やが
て士族と肩を並ぶるの
勢いに至り、今日にて
も三民のうちに入物あ
れば政府の上に採用せ
らるべき道すでに開け
たることなれば、よく
その身分を顧み、わが
身分を重きものと思ひ、
卑劣の所行あるべから
ず。およそ世の中に無
知文盲の民ほど憐れむ
べくまた悪むべきもの
はあらず。智恵なきの
極みは恥を知らざるに
至り、

■ふりがな（青空文庫のふりがなより）

- ・ 憐れむ【あわれむ】
- ・ 悪む【にくむ】
- ・ 極み【きわみ】